

氏 名 高橋 豪 仁



所 属 ・ 職 名 保健体育講座（体育学）・助教授

研究室電話番号 0742-27-9235
（ダイヤルイン・FAX 兼用）

電子メールアドレス takahasi@nara-edu.ac.jp

最終学歴及び学位 筑波大学大学院体育科学研究科博士課程単位取得中途退学（1988）
教育学修士（筑波大学 1988）

所 属 学 会 等 日本スポーツ社会学会，日本スポーツ産業学会，日本体育学会

専 門 分 野 スポーツ社会学

研究と教育について

研究：スペクテーター・スポーツ（見るスポーツ）を研究対象とし，スタジアムでJリーグ観戦者やプロ野球観戦者にアンケート調査を実施したり，応援行動を観察したりしてきましたが，数年前からプロ野球の私設応援団の参与観察を始めました。スポーツ観戦を介した自発的な集団が如何に形成され維持されるかを描き，プロ野球の応援文化を明らかにしたいと思っています。

教育：学生さんたちには，やって楽しく見て面白いというスポーツの魅力を，他の人たちに伝えることができるようになって欲しいと思っています。特に，体育やスポーツを専攻する学生には，スポーツの素晴らしさや存在価値を身をもって確信して欲しいと思います。でも，スポーツ社会学を担当する教員としては，スポーツの世界にどっぷりと浸かってしまうのではなく，常に健全な懐疑心をもって，スポーツ現象を見ることのできる人を育てたいと思います。

主な研究業績

- ・Takahashi, H. "Voluntary Associations Formed through Sports Spectatorship." in Maguire, J. and Nakayama, M.(eds.) *Japan, Sport and Society*, Routledge, 2006, pp.98-112.
- ・「スポーツ観戦を介した同郷人的結合」スポーツ社会学研究，第13巻，69-83頁，2005年。
- ・「企業チームからクラブチームへ - 堺ブレイザーズの地域を基盤とした事業展開」スポーツ産業学研究，第14巻第2号，25-37頁，2004年。
- ・「スポーツマンガ / アニメの世界」橋本純一(編)『現代メディアスポーツ論』，世界思想社，2002年，139-161頁。
- ・「新聞における阪神淡路大震災に関連づけられたオリックス・ブルーウェーブ優勝の物語とあるオリックスファンの個人的経験」スポーツ社会学研究，第8巻，60-72頁，2000年。

主な授業担当科目

スポーツ社会学，生涯スポーツ論，陸上競技，体育社会学特論

学 会 活 動 秩父宮記念スポーツ医・科学賞奨励賞 2004年
（スポーツの振興に関する社会学的研究グループのメンバーとして受賞）

社 会 的 活 動 奈良県スポーツ振興審議会専門委員会研究員（生涯スポーツ部）2003-2004年
奈良県体育協会生涯スポーツ振興専門委員 2004年～
総合型地域スポーツクラブ支援センター運営委員 2004年～

講 演 の テ ー マ 「地域を基盤としたスポーツ振興」，「スポーツ観戦文化」